

交通事故死者ゼロに向けた小型デバイス提供 CI運転支援 ドライブレコーダー型デバイス

*CI : Cooperative Intelligence (協調人工知能)

新車・既販車に手軽に後付け可能なドライブレコーダー型「CI運転支援システム」デバイスの提供を目指す

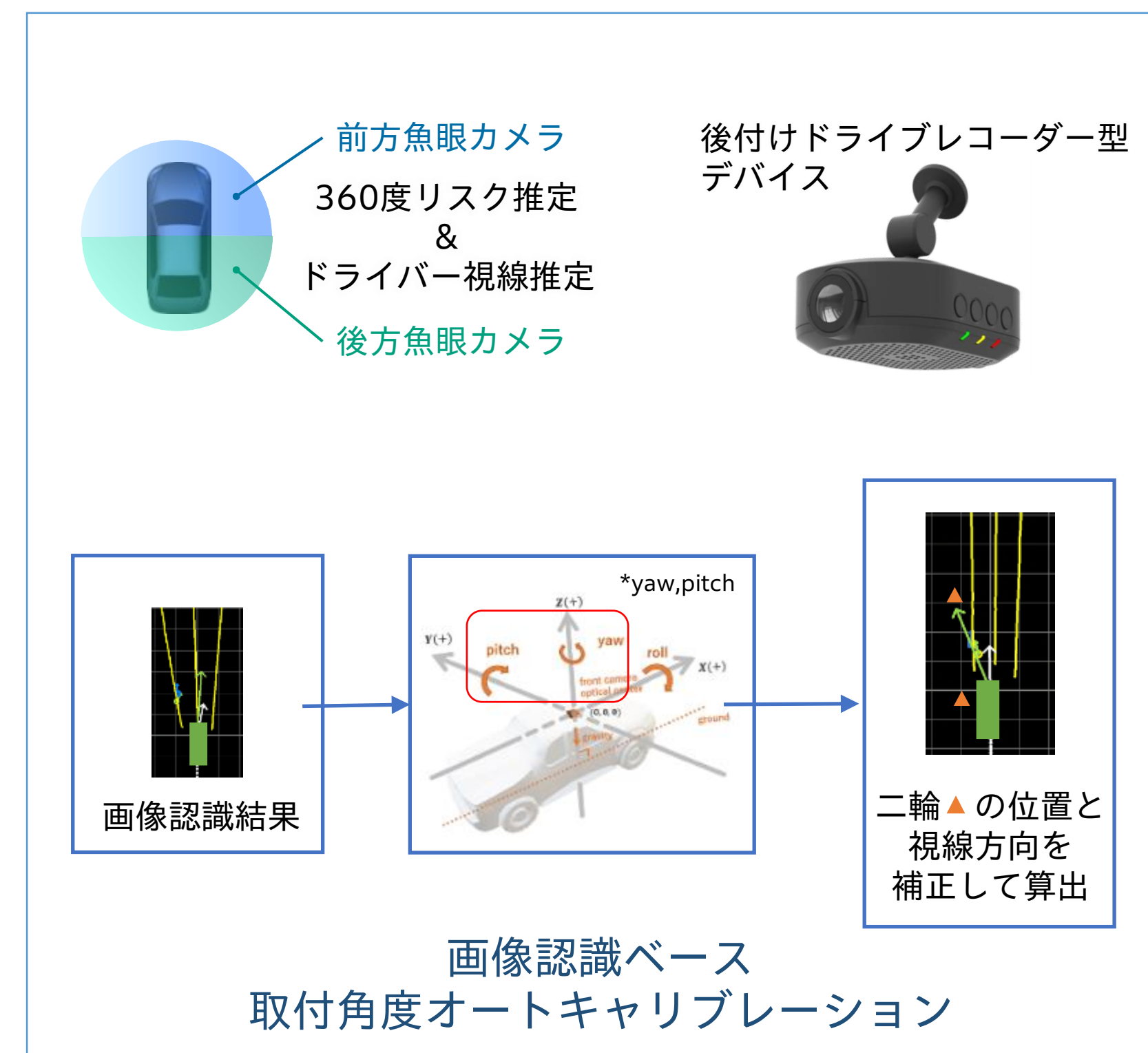


技術内容

- 360度の前方・後方魚眼カメラにより、交通環境や交通参加者を検出し、リスクレベルを推定
- 後方魚眼カメラにより、ドライバーの視線状態を推定し、リスク認知状態を推定
- ドライバーがリスクを見落としている場合、リスクレベルと方向を、光と音で通知
- 画像認識による取付角度オートキャリブレーション機能により、様々な車種に後付け可能

技術の特徴

- ドライバーのリスク認知状態を推定可能
- リスク認知状態に応じてリスクレベルや方向を光と音で通知
- さまざまな車種に手軽に後付け可能



360度リスク認知による「CI運転支援システム」により
誰もが安全かつ自由に移動できる社会の早期実現を目指す